

高気圧酸素治療のご案内

● 第一種（一人用）治療装置〔川崎エンジニアリング(株)KHO-2000S〕



高気圧酸素療法とは

大気圧よりも高い気圧環境の中で酸素吸入をすることによって、血液中に多量の酸素を溶解させ、身体のすみずみまで酸素を行きわたらせ、各種の低酸素症状を治療しようとするものです。

タンク内に入り、約15分かけて2気圧（水深約10mの気圧）まで加圧し、その中で約90分間過ごしていただきます。

どのような症状に効果があるのか

血液中に溶けている酸素の量を増やすことにより、抹消循環不全による低酸素環境となった抹消組織の改善効果や酸素の特性を利用して細菌の発育を抑制し抗菌効果を図ります。

脳梗塞、突発性難聴、難治性潰瘍を伴う末梢循環障害、脊髄神経疾患などの治療に用いています。

お問合せ



南札幌クリニック

内科・脳神経内科・リハビリテーション科

011-572-0330

（医療ソーシャルワーカーまで）



〒005-0802 札幌市南区川沿2条3丁目2番32号